

成果指標				
成果指標	各地区公民館施設の修繕費用。			
指標設定の考え方	各地区公民館施設の修繕費用。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標27年度
目 標	1887	1500	1500	1500
実 績	1726	5844	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	耐震診断を優先順位をつけ実施、その後耐震設計、耐震工事と順次速やかに移行している。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	施設を安全に使用するため、順次改修を行なっている。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	担当者の課題認識で、「使用頻度の少ない施設においては今後の利用計画が定まっていない」とあるが、公民館についてはこの記述は当てはまりません。ふれあい館等他の施設と混同していると思われるので、担当者に確認し、課題認識を見直しさせてください。

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題